



高井戸小学校の子どもたちのすてきなところ

副校長 廣野 寛子

入学式で緊張した面持ちで座っていた一年生が、校歌を練習している元気な歌声が、学校に響くようになりました。

4月に入り新しい学年、学級になる少し前から、子どもたちは新しい環境について考え、「仲のいい子と同じクラスになれるかな。」「新しく勉強する〇〇科っておもしろいかな。」「今度の先生は優しいかな。」などいろいろな期待や不安を抱き、自分なりに「いい〇年生になろう。」と少し背伸びをして新学期を迎えることが多いものです。保護者の方々も、そのようなご記憶があるのではないのでしょうか。

4月末から5月は、いつもに比べて頑張り過ぎた子どもたちが疲れを感じ、反動が出ることも多い時でもあります。その後理想の自分と本来の自分との折り合いをつけてほとんどの子どもは少しずつ落ち着いてくるようになります。

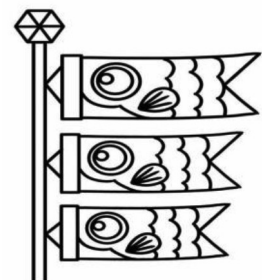
子どもたちがもっとすてきな自分になりたいと理想をもって頑張っている姿はとてもすてきて、途中で崩れることは分かっていますが、

毎年4月にそのような子どもらしい気持ちに触れるたびに（子どもって素晴らしい。）と思います。

それから、落とし物への対応もすてきです。先日、ある先生が眼鏡を紛失し、暫く探していたところ、「落とし物の場所で見付けた!」と喜んで教えてくれました。本校では、職員室前廊下にある長机に落とし物を展示して心当たりがある子が持っていくようにしています。記名があるものは担任に届けられ、学校での落とし物はほとんどの場合持ち主に届けられます。

日本は財布を落としても、中身を抜き取られることなく戻ってくることが多い国だと言われています。そのような国民性は児童期から育てているのかもしれないと思いました。

疲れがたまってきた子どもたちですが、連休で少しリフレッシュできると思います。



5月の生活目標 『安全にろう下を歩こう』

生活指導部 豊留 由紀子

新学期が始まり、1か月が過ぎました。子どもたちは新しい学級や環境に慣れ、学習や運動に一生懸命取り組んでいます。

さて、今月の生活目標は「ストップ! スピードローカー!」（安全にろう下を歩こう）です。今月の目標に向かい、以下のことを意識して生活したいです。

- ①廊下・階段は右側をゆっくり歩く。
- ②晴れの日には外に出て元気に遊び、雨の日には、教室で安全に静かに過ごす。

5月は連休もあり、学校のリズムやきまりへの意識が乱れてくる時期でもあります。ご家庭でも「たかいどのきまり」を再度お読みになり、お子様への声掛けをお願いいたします。

